

補助事業概要の広報資料

補助事業番号 23-1-020

補助事業名 平成23年度 地域に根ざした自然・文化・遊び体験活動補助事業

補助事業者名 一般社団法人 発明推進協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

地域における青少年の知的創造体験活動の普及、啓発を図ることを目的に、地域に根ざして活動する少年少女発明クラブ活動の支援等を行うことにより地域社会の活性化及び地域における知的創造文化の醸成を図り、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

ア. 地域を拠点とした青少年の知的創造体験活動事業

地域を拠点として活動を行う[少年少女発明クラブ](#)（全国205箇所）での知的創造体験活動を支援するとともに、地域社会の具体的な課題を子ども達の知恵で解決する「[地域活性化アイデア創作活動](#)」を実施する。また、各地域の指導員の資質向上のための会議・研修会を開催する。更に、これら活動の広報のため、ホームページの運営と「[クラブニュース](#)」の発行を行う。



【少年少女発明クラブの活動】



【地域活性化アイデア創作活動】



イ. 知的創造活動普及・奨励事業

①の事業の活性化を図るため、各地域の少年少女年発明クラブの協力の下、3名1チームで統一課題に挑戦する「[全国少年少女チャレンジ創造コンテスト](#)」の地方大会及び全国大会を実施する。また、各地域の少年少女発明クラブで製作した作品を展示する「[全国少年少女発明クラブ創作展](#)」を北海道で開催する。



【全国少年少女チャレンジ創造コンテスト全国大会】



【全国少年少女発明クラブ創作展】

2. 予想される事業実施効果

ア. 地域を拠点とした青少年の知的創造体験活動事業

創造性豊かな人材の育成を通じて近い将来における産業の担い手を育成することは、知的財産立国の実現に向けた基盤整備に大きく寄与し、今後、我が国機械工業の振興に資するものと期待できる。また、「現実に起こっている地域社会の課題」を題材とした地域活性化アイデア創作活動を実施することは、子ども達の創造性育成のみならず、子どもでも地域社会に貢献できる事を体験させることにより、成長過程に合わせた地域への貢献の可能性を認識させ、更に一般市民等の大人の意識改革にもつながり、地域全体の活性化が期待できる。

イ. 知的創造活動普及・奨励事業

全国少年少女発明クラブ創作展を隔年ではあるが地方開催することで、知的創造活動の普及・啓発が全国的に展開・浸透することが期待できる。

また、全国少年少女チャレンジ創造コンテスト事業では、全国規模の競技・アイデアコンテストを行なうことにより、全国の子ども達のものづくり・チャレンジ精神に対する励みとなり、また、全国各地で地区大会を行い地区代表として全国大会へ選抜され出場することは、子ども達だけでなく地域社会の目標ともなり地域を巻き込んだ

青少年の創造性育成活動が普及・進展することが期待できる。

3. 本事業により作成した印刷物

- ア. 地域を拠点とした青少年の知的創造体験活動事業
- i) 少年少女発明クラブニュース No. 238～243 20,000部
 - ii) 第69回少年少女発明クラブ全国会議冊子資料 400部
 - iii) 青少年等の知的創造活動奨励事業活動報告書 500部
- イ. 知的創造活動普及・奨励事業
- i) 第2回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト募集要項 20,000部

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名：一般社団法人 発明推進協会

住所：105-0001

東京都港区虎ノ門2-9-14

代表者名：会長 山口 範雄（ヤマグチ ノリオ）

担当部署：総務チーム

担当者名：主事 田沼 裕樹（タヌマ ヒロキ）

電話番号：03-3502-5421

F A X：03-3504-1480

E-mail：h-tanuma@jiii.or.jp

U R L：<http://www.jiii.or.jp/>